

<プロスポーツ観戦>
地元出身の駒野選手を応援する観戦
(ゆうゆうスポーツクラブ海南 和歌山県海南市)

1. 「地元が一番盛り上がっていない」を耳にして発奮

ゆうゆうスポーツクラブ海南では毎年、海南市出身でJリーグ・ジュビロ磐田の駒野友一選手の応援に、駒野選手のお母さんや恩師の方をはじめとした「応援する会」と共に、07年は神戸、08年は京都、09年は静岡県磐田市に行きました。また、毎年お正月にはフットサルの大会を地元のサッカー少年団と合同で行い、駒野選手をはじめとした地元出身のサッカー選手と試合などをして交流を図っています。

活動の発端となったのは、今から5年前にドイツで行われたサッカーW杯。駒野選手がW杯メンバーに初めて選出され、海南市では様々な応援企画を行いました。

当時、クラブとしてはそれらに直接関わっていないものの、間接的な協力は行っていましたが、このような事は今までなかった体験で、どのように応援すればよいのか、みんな手探りの状態でした。そんな中、あるマスコミ関係者の方が言っていた事を耳にしました。



「代表メンバーに選ばれた地元の中で（海南は）一番盛り上がっていない。」

駒野選手は、初戦に先発出場はしたものの試合には敗れ、その後は出場機会もなく、私たちにも大いに悔しいW杯となりました。そこで翌年、駒野選手の応援イベントとして、同選手が出場する試合の観戦と、お正月のフットサル大会の企画を行うなどして盛り上げていく事になりました。

2. 観戦と観光・食をセットにする

応援イベントを企画するにあたり、日常の活動とはまた違った事を考える必要がありました。参加する皆さんに少しでも楽しく快適に行ってもらえるようにしなければなりません。まず、観戦試合を決める必要がありました。所属しているチームは、広島や磐田ということで神戸・京都と2度観戦をしましたが、サッカーの応援はホームとアウェイでは応援の雰囲気も大きく違う事がわかり、3度目にはホームゲームに行く事にしました。

また、せっかく観光地に出かけるのに観光しないのはもったいないという事で、1度目の神戸では南京町、2度目の京都では錦市場に向かいました。3度目の静岡・磐田市に向かったときには、観光している余裕が無かったので、名物のうなぎ弁当をお店に直接電話して確保するなどしました。

参加料は、安くも高くもない設定が難しく、どれだけの人に参加してくれるのかもわからないという事を考え、ある程度の人数を設定し、設定した人数までは何とか確保することで赤字を防

ぐ事になり、逆に予想を超える参加者があった場合は、残ったお金を、次回のイベントで活用しようという事になりました。

3. 観戦の効果と今後の計画

観戦の参加者は、繰り返し参加するリピーターが多いです。この参加者が、その後、クラブの会員になってくれたり、クラブ主催のサッカーイベントを手伝ってくれたりしています。

そのような活動を、毎年継続し交流を深めて迎えた 2010 年。南アフリカ W 杯では全試合に出場した駒野選手と、日本代表の活躍とともに、私たちも、小・中学校に高校、そして商店街や企業の皆さんと協力して、パブリックビューイングや、スポーツに気軽に親しんでもらえるイベントを企画するなどして応援し、大いに盛り上がる事ができました。

今後は駒野選手だけでなく、地元出身で全国や世界で活躍する皆さんの応援に行こうという機運が高まっています。



(小西保行 ゆうゆうスポーツクラブ海南 クラブマネージャー)

【ゆうゆうスポーツクラブ海南 プロフィール】

- 1. 設 立** 設立年月日：平成 19 年 3 月 25 日
経緯：海南省が約 40 年続けてきたスポーツ教室が終了したのがきっかけ、参加していた人たちの受け皿にと教育委員会の協力で設立に至った。
- 2. 地 域** 人口：約 54,000 人 和歌山県海南省（旧海南省地域で主に活動）対象とする地域県庁所在地の和歌山市の南隣に所在しています。
- 3. クラブ** 会員数：504 人（平成 23 年 3 月末時点）
未就学から中学生までが 343 名、高校生から大人までが 161 名所属
予算規模：約 3,970 万円（平成 23 年度予算）
- 4. 連絡先** 〒642-0022 和歌山県海南省大野中 1106 総合体育館
電話／FAX：073-483-6454
Email：u-u@kainan.info
URL：<http://www.kainan.info/uu/>